

ふれあいネットワーク

社協の泉

★★★
第180号
★★★

社会福祉法人

白糠町社会福祉協議会

2022年9月発行



今回の主な内容

保健センター大規模
消防訓練の様子

- ・『赤い羽根共同募金』のお願い
- ・ 権利擁護センター法人後見活動について

**10月1日から全国一斉に
「赤い羽根共同募金運動」が始まります。
本年も皆様のご理解とご協力をお願い致します。
白糠町共同募金委員会**

共同募金の使い道は？

皆さまから寄せられた寄付金は、民間の福祉施設や社会福祉協議会、NPOをはじめとする各種の福祉団体やグループ、ボランティアの活動を通じて幅広い分野で有効に使われています。

全道規模の助成事業へ 365,000 円

送迎や物品搬入等に必要な福祉車両の購入に
地域で活動するボランティアの育成研修に
お年寄りが安心して暮らせる地域づくりに
ハンディキャップをもつ方々の社会自立のために
子どもたちや母子・父子家庭の支援のために
さまざまな福祉活動のお知らせや募金活動の啓発のために
災害発生時の、被災者の方々に対する支援活動に

**管内規模の助成事業へ
40,000 円**

**募金運動啓発活動事業へ
257,000 円**

**じぶんの町を
良くするしくみ**

社会福祉団体運営活動費へ 560,000 円

老人クラブ連合会運営活動費へ	250,000円
手をつなぐ育成会運営活動費へ	150,000円
身体障害者福祉協会白糠分会	80,000円
運営活動費へ	
遺族会運営活動費へ	40,000円
保護司会白糠分区会運営活動費へ	40,000円

社会福祉協議会の助成事業

活動資金へ 650,000 円

小地域ネットワーク(助け合い)活動推進事業へ
社協広報誌発行事業へ

白糠町共同募金
事務局

赤い羽根共同募金

**令和4年度、白糠町の目標額は
1,872,000円です。**



昨年度、皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金への、

ありがとうメッセージ

白糠町手をつなぐ育成会

(福祉団体活動促進事業)

当会では、町内外や道内各地、遠くは長野県に在る正会員・賛助会員さんや役場福祉課、町内の福祉関係各所へ当会の事業や行事の情報を知って頂くために毎月125部会報を作成しております。赤い羽根共同募金の配分金をそのリンク代や紙代封筒代等に使用させて頂いており、当育成会への御理解御協力が得られています。当会では白糠と西庶路に事業所を運営しており、両事業所のお便りも一緒に配布して、利用者さんの1年を通しての作業や事業所での様子を皆さんにお知らせしています。

今年度もコロナの影響でイベントが何も無く大変な状況でした。こんな中でも、少しでも楽しい思い出を作れたらと思いコロナ対策をしっかりと料理教室や手芸教室を行ったり、9月にはフライングディスク教室をして、体を動かしストレス発散しました。この様子も会報に載せて会員の皆様など多くの方々に知って頂けました。人を集めてのイベントはなかなか難しいところもありますが、白糠町に住む知的障がい者のために今後も当会のアピールのための会報作成、配布は続けていきたいと思います。

分配金を頂き本当にありがとうございます。今後共宜しくお願い致します。

白糠町老人クラブ連合会

(福祉団体活動促進事業)

この度は、共同募金の助成金を頂き誠にありがとうございます。頂きましたお金は、連合会の主要事業実施経費に使用させて頂いており、老人クラブ会員からは大変喜ばれていると共に、本町の高齢者福祉の推進に大きく貢献しております。今後も皆様から頂戴いたしました貴重なお金

は、大切な有効に使わせて頂きますので、引き続きご支援下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

釧路地区身体障害者福祉協会白糠分会

(福祉団体活動促進事業)

赤い羽根共同募金助成を頂き誠にありがとうございます。今年度もコロナウイルス感染症流行の為予定の中止の事業もありましたが、実施した時には、感染対策を取りながらほぼ出来ました事に嬉しく思います。又、共同募金には感謝しております。事業は会員相互の研修会、スポーツ交流研修への参加で会員同志の親睦を深め、今後の頑張る力を頂きました。4年度は会の創立70周年でもあり、多大な財源も必要となります。会員の高齢化もありますが出来る事を一生懸命です。どうか引き続きご支援を下さいます様、宜しくお願い致します。

白糠町社会福祉協議会(広報紙発行事業)

この度は、共同募金の助成金を頂き誠にありがとうございます。頂きましたお金は、社会福祉協議会が年に4回程度発行しています広報誌「社協の泉」の発行印刷経費に使用させて頂きました。昨年度は3回の発行となりましたが、毎年度の事業活動計画(報告)や予算(決算)、そして10月から開始する「共同募金運動」に関する資料や情報を提供するための最も有効な手段となっており、その結果としては地域住民の皆様から各種事業の実施に際し、深いご理解と温かいご協力を頂いております。

今後も皆様から頂戴いたしました貴重なお金は、大切な有効に使わせて頂きますので、引き続きご支援下さいますようよろしくお願い申し上げます。

白糠町社会福祉協議会

(小地域ネットワーク活動推進事業)

この度は、共同募金の助成金を頂き誠にありがとうございます。頂きましたお金は、町内会の地域福祉活動推進事業である「助け合いチーム」小地域ネットワーク活動関連事業費として活用させて頂いております。

この事業は、一人暮らし高齢者の方々が地域で安心した日常生活がおくれるようにと、町内会を中心として実施しているもので、町内会はもとより高齢者の皆さまからも大変感謝されております。令和3年度はコロナ禍の影響もあり15町内会の実施となりましたが、今後は、全町内会で実施されるよう事業の継続を図って参りたいと考えておりますので、引き続きご支援下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

白糠町社会福祉協議会

(機器整備事業 避難待機場所物置設置)

この度は、共同募金の助成金を頂き誠にありがとうございます。頂きましたお金は、法人内事業所「ケアホーム春風」の物置として活用させて頂いております。この事業所は、地域密着型通所介護と認知症対応型通所介護の事業をしておりますが、災害発生時には、地域住民の避難所としての役割も担っております。

こうした事業所に物置を設置できたことで、災害対策をより一層充実させることができます。職員は勿論、地域住民の皆さまにも安心を与えることができました。

今後とも地域に貢献できる事業所として皆さまに活用して頂けるよう、引き続きご支援下さいますようよろしくお願い申し上げます。

(順不同)

なお、新型コロナウイルスに伴う事業縮小のため、3団体より助成金の全額もしくは一部返還の申し出がありました。

法人後見活動の実際

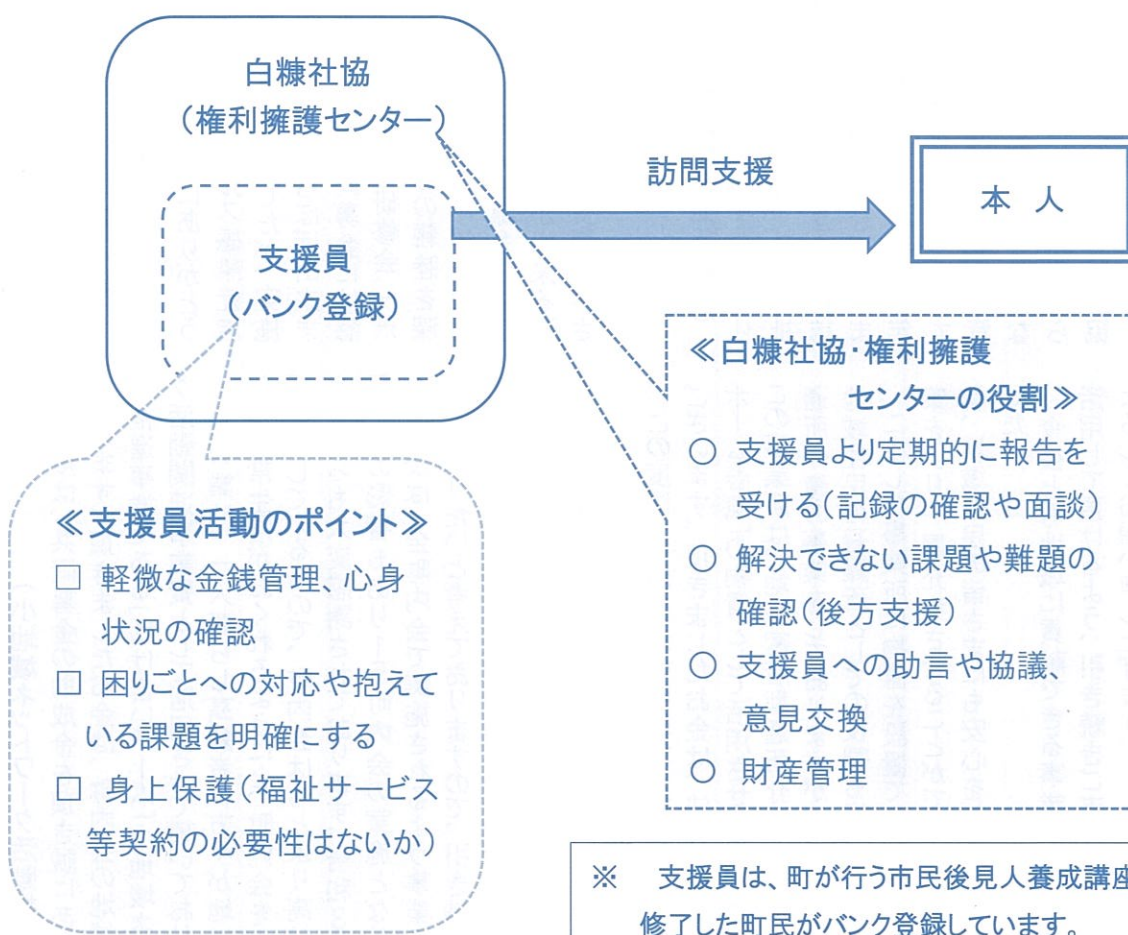
前号(179号)では、法人後見事業の概要について説明しました。今号(180号)では、その法人後見活動が、どのように執り行われるものなのか？紙面では白糠町社会福祉協議会(以下、白糠社協)が実際に後見等として選任されたと想定して、ご説明いたします。

☆ 法人後見における支援活動 ☆

白糠社協が家庭裁判所より後見人等として選任されると、支援を受ける方(被後見人等(以下、本人))の財産管理、身上保護等に関する支援を行うことができます。その後は、白糠社協内の権利擁護センターバンク登録者の法人後見支援員(以下、支援員)が、本人宅等を訪問することで必要な支援が行われます。

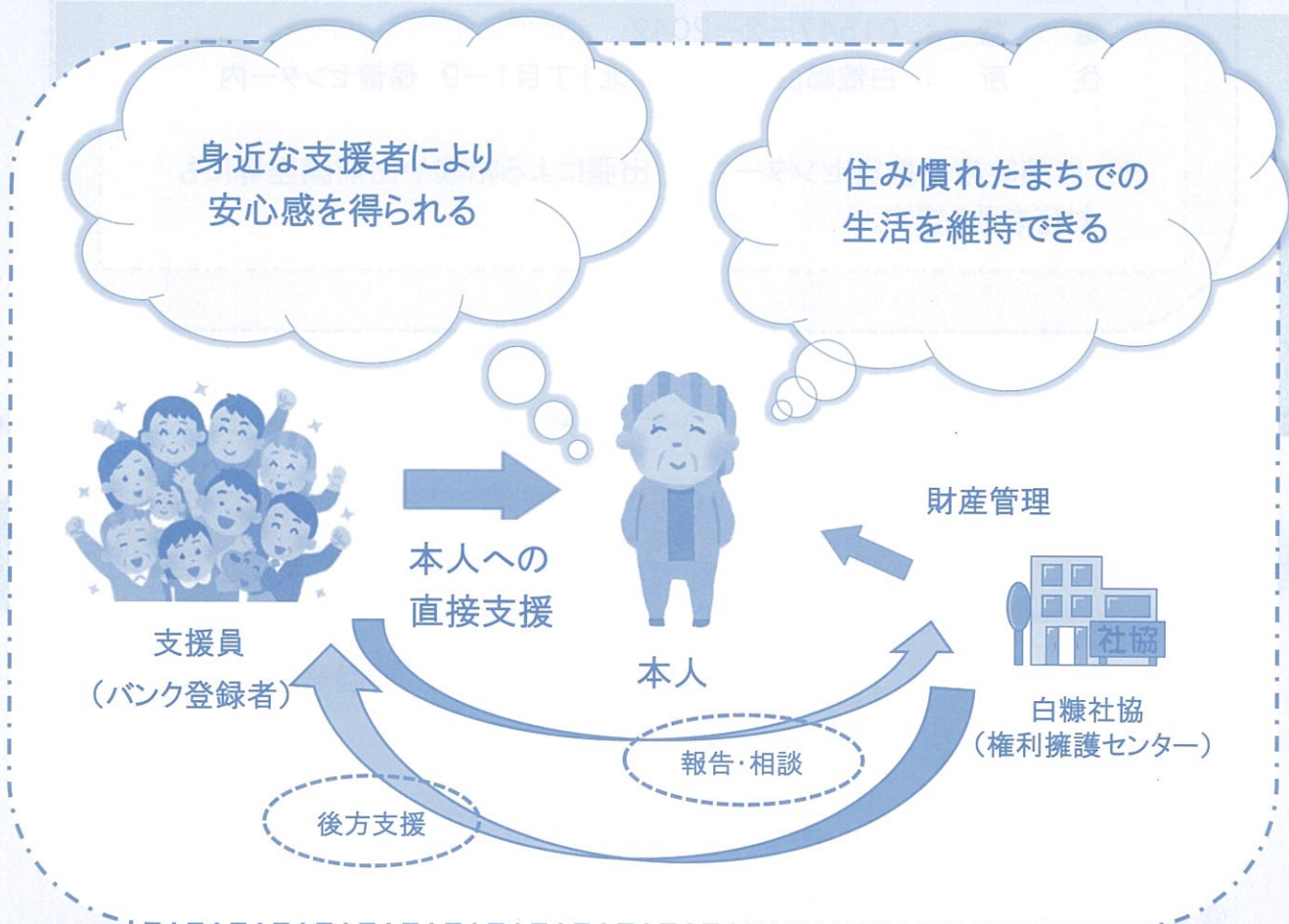
支援内容としては、軽微な金銭管理や心身の健康上の確認、生活での困りごとへの対応、身上保護等が該当します。これらを図式化すると以下のようになります。

支援員活動とセンターの役割



こうした活動により、ご本人に不利益を被ることなく、住み慣れたまちでいつまでも生活できるように支援するのですが、それを本人、支援員、白糠社協(権利擁護センター)それぞれの立場から整理すると、下図のようになります。

法人後見活動により支える地域生活



このように、法人後見活動では、支援員(バンク登録者)を活動主体として本人人を直接支援し、白糠社協(権利擁護センター)は財産管理等一部の支援と支援員を後方からバックアップする仕組みで、本人の全体を支えるのが法人後見活動の特徴となります。

こうした活動について深く知りたい、支援員活動について聞いてみたい方は、白糠町権利擁護センターまでお気軽にご連絡(2-2042)ください。詳細までお伝えすることも可能です。

白糠町権利擁護センター

成年後見制度や法人後見活動、その他権利擁護に関する疑問・質問のある方は下記までお問合せ下さい。

お問合せ先

社会福祉法人白糠町社会福祉協議会 白糠町権利擁護センター

受付日時 : 月曜日から金曜日 午前8時30～午後5時30分
(祝日、年末年始を除く)

電 話 : 01547-2-2042

住 所 : 白糠郡白糠町東1条北1丁目1-9 保健センター内

※ 白糠町権利擁護センターでは、出張による相談や出前講座等にも対応を致します。

心温まるご協力 いつもありがとうございます

前月号以降分(順不同)

◎ 社会福祉基金寄付者

鈴木政留 様(西庶路東3南1) 50,000円

◎ 会葬ハガキ事業協力者

伊良弘子 様 (東1南4) 23,000円	有間俊一 様 (東1南2) 26,000円	富田哲一様(西庶路西1北2) 56,000円
井嶋哲也 様 (岬2) 16,000円	束理小夜子 様 (刺牛2) 23,000円	田名部弘志 様 (岬2) 11,000円



「社協の泉」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています。